

プログラム

6月30日（金） 第1会場（サファイア）

開会式

6月30日（金） 14:50～15:00

シンポジウム 1

6月30日（金） 15:00～16:40

循環器治療手技と循環・鎮静管理

座長：白水 和宏（九州大学病院 麻酔科蘇生科）

佐々木真吾（弘前大学大学院医学研究科 循環器腎臓内科学講座）

SY1-1 心臓デバイス手術時の循環・鎮静管理

井上 完起（榊原記念病院 循環器内科）

SY1-2 カテーテルアブレーション時の鎮静管理

宮内 靖史（日本医科大学千葉北総病院 循環器内科）

ディスカッサント

木下 裕貴（弘前大学大学院医学研究科 麻酔科学講座）

スポンサードセミナー 1

6月30日（金） 17:00～17:50

周術期循環管理の質を考える

座長：田中 克哉（徳島大学医学部麻酔・疼痛治療分野 教授）

SS1

演者：平田 直之（熊本大学大学院生命科学研究部 麻酔科学講座 教授）

共催：丸石製薬株式会社

一般演題 1

6月30日（金） 15:00～16:00

Mechanical Circulatory Support

座長：坂本 隆史（九州大学病院 循環器内科）

花田 賢二（弘前大学大学院医学研究科 循環器腎臓内科学講座）

○-01 循環シミュレーションは VA-ECMO・Impella 併用療法の離脱困難要素を可視化する

松下 裕貴（国立研究開発法人国立循環器病研究センター 循環動態制御部）

○-02 Impella による左室減負荷は正常冠動脈の血管抵抗を増加させ冠血流を制限する

横田 翔平（国立循環器病研究センター 循環動態制御部）

○-03 心エコーによる圧・ストレイン積は V-A ECMO 下ショック心の外的仕事を高精度に反映する

佐藤 啓（The Prince Charles Hospital Critical Care Research Group）

○-04 導入前より貧血を呈した ECPELLA 装着患者に対し集学的治療により救命に至った一例

能登 康平（弘前大学大学院医学研究科 麻酔科学講座）

○-05 ECPELLA total biventricular unloading で急性期保存的加療した左室自由壁破裂の一例

鵜木 崇（済生会熊本病院 集中治療室）

○-06 低心機能合併重症大動脈弁狭窄症に対し VA-ECMO 補助下 TAVI を施行した一例

酒井峻太郎（弘前大学大学院医学研究科 循環器腎臓内科学講座）

血行動態・循環管理 1

座長：横山 公章（弘前大学大学院医学研究科 循環器腎臓内科学講座）

秋吉浩三郎（福岡大学医学部 麻酔科学）

○-07 心房細動および僧帽弁閉鎖不全症による低心拍出症候群を合併した非虚血性心筋症の一例

西崎 公貴（弘前大学大学院医学研究科 循環器腎臓内科学講座）

○-08 Stanford B型大動脈解離に対し TEVAR 術後に A 型急性大動脈解離を発症した二例の検討

田村 重樹（群馬県立心臓血管センター）

○-09 平均血圧と中心静脈圧から算定した有効循環血液量と 1 回拍出量変動の比較

重見 研司（福井大学医学部 麻酔・蘇生学分野）

○-10 迷走神経刺激カテーテルは急性心不全でも安定的に徐脈化し、心筋酸素消費量を抑制する

此内 緑（国立循環器病研究センター 循環動態制御部）

スポンサードセミナー 2

6月30日(金) 17:00～17:50

診察室外血圧の管理による心血管イベントリスクの軽減

座長：下澤 達雄（国際医療福祉大学医学部 臨床検査医学 教授）

SS2 演者：星出 聡（自治医科大学 循環器内科学部門 学内教授）

共催：第一三共株式会社

7月1日(土) 第1会場(サファイア)

モーニングセミナー

7月1日(土) 8:00～8:50

高血圧治療 UP TO DATE ～ ARNI への期待～

座長：廣岡 良隆（国際医療福祉大学 福岡保健医療学部 教授、高木病院 高血圧・心不全センター長）

MS

演者：佐野 元昭（慶應義塾大学医学部 循環器内科 准教授）

共催：ノバルティス ファーマ株式会社

シンポジウム 2

7月1日(土) 9:00～10:40

臨床につなげる心血管系の基礎研究

座長：石川 義弘（横浜市立大学大学院医学研究科 循環制御医学）

入部玄太郎（旭川医科大学 生理学講座自律機能分野）

SY2-1 循環動態を基礎とした心不全インターベンションの開発と実用化

朔 啓太（国立循環器病研究センター 循環動態制御部）

SY2-2 細胞レベルの研究と臓器の機能をつなぐ数理モデルシミュレーション

天野 晃（立命館大学 生命科学部）

SY2-3 心筋筋小胞体カルシウムポンプの制御機序__いかに臨床につなげるか

南沢 享（東京慈恵会医科大学 細胞生理学講座）

SY2-4 心筋細胞におけるミトコンドリアー筋小胞体 Ca^{2+} 連関の役割

松岡 達（福井大学医学部 統合生理学）

総会

7月1日(土) 10:45～10:55

特別講演 1

7月1日(土) 11:00～11:50

日本人エビデンスに基づいた高齢心房細動患者の治療

座長：富田 泰史（弘前大学大学院医学研究科 循環器腎臓内科学講座）

LS1

演者：奥村 謙（済生会熊本病院 循環器内科）

ランチョンセミナー 1

7月1日(土) 12:00～12:50

効果最大化を目指す薬物療法とCRTハイブリッド戦略～CRT保険適用拡大への期待～

座長：佐々木真吾（弘前大学大学院医学研究科 循環器腎臓内科学講座）

LS1

演者：坂本 隆史（九州大学）

共催：日本メドトロニック株式会社

シンポジウム 3

7月1日(土) 13:00～14:40

Mechanical Circulatory Support の活用と循環制御

座長：遠藤 智之（東北医科薬科大学 救急・災害医療学）

横山 公章（弘前大学大学院医学研究科 循環器腎臓内科学講座）

SY3-1 Mechanical Circulatory Support としての ECMO の役割

橋場 英二（弘前大学医学部附属病院 集中治療部）

SY3-2 MCS を用いて心原性ショックに挑む

那須 崇人（岩手医科大学内科学講座 循環器内科分野）

ディスカッサント

神戸 茂雄（東北大学病院 循環器内科学）

特別講演 2

7月1日(土) 14:50～15:40

薬理的プレコンディショニングの有用性と問題点

座長：廣田 和美（弘前大学大学院医学研究科 麻酔科学講座）

SL2

演者：田中 克哉（徳島大学病院 麻酔科）

スポンサードセミナー 3

7月1日(土) 15:50～16:40

ハイリスク心不全患者へのアプローチ

座長：岸 拓弥（国際医療福祉大学大学院 医学研究科 循環器内科学 教授）

SS3

演者：末永 祐哉（順天堂大学大学院医学研究科 循環器内科 准教授）

共催：バイエル薬品株式会社

表彰式／閉会式

7月1日(土) 16:50～17:10

7月1日（土） 第2会場（エメラルド）

一般演題 3

7月1日（土） 9:00～9:50

周術期 1

座長：畠山 登（高岡整志会病院 麻酔科）
石井 久成（天理よろづ相談所病院）

●-11 生体腎移植後に大動脈弁置換術を行い、術後に予期せぬ急性膵炎を合併した一例
佐藤 有里（青森県立中央病院 麻酔科）

●-12 Eisenmenger 症候群患者の腹腔鏡下子宮全摘術の麻酔経験
前田 悠樹（徳島大学病院 麻酔科）

●-13 酸素需給バランスの制御により ECMO を回避できた片側全肺洗浄の1例
森本 崇之（長崎大学大学院 麻酔集中治療医学）

●-14 腰椎椎弓切除術後3日目に心不全を発症した1症例
坂本耕一郎（宮崎大学医学部附属病院 麻酔科）

●-15 未診断の血液疾患の存在が示唆された3度目の術後出血の1例
豊岡憲太郎（弘前大学大学院医学研究科 麻酔科学講座）

一般演題 4

7月1日（土） 9:55～10:35

血行動態・循環管理 2

座長：原 哲也（長崎大学大学院 麻酔集中治療医学）
斎藤 淳一（弘前大学医学部附属病院 麻酔科）

●-16 血圧を表す式 ($P_m = V_{ed} / \{(E_{es})^{-1} + (E_a)^{-1}\}$) から求めた血圧の検証
白石 貴大（福井大学医学部 麻酔・蘇生学分野）

●-17 心拍数と収縮末期血圧、拡張期血圧、拡張期時間から平均循環充満圧を近似する方法
重見 研司（福井大学医学部 麻酔・蘇生学分野）

●-18 フォンタン不全における左心補助循環とフェネストレーションの有効性の検討
清水 秀二（国立循環器病研究センター 研究推進支援部）

●-19 犬段階的左心機能低下モデルにおける短時間血圧変動解析を用いた心不全重症度予測
吉田 祐希（国立循環器病研究センター 循環動態制御部）

心不全における不整脈の重要性とカテーテルアブレーションの進歩

座長：木村 正臣（弘前大学大学院医学研究科 不整脈先進治療学講座）

LS2

演者：向井 靖（福岡赤十字病院 循環器内科部長）

共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

一般演題 5

7月1日(土) 13:00～13:50

循環生理・薬理

座長：加藤 隆児（大阪医科薬科大学薬学部 薬物治療学Ⅰ研究室）

川人 伸次（徳島大学 歯科麻酔科学）

O-20 SGLT2 阻害薬は心臓の機械的負荷由来の酸化ストレスを抑制する

千葉 弓子（旭川医科大学 生理学講座自律機能分野）

O-21 可溶性グアニル酸シクラーゼ刺激薬が循環平衡に及ぼす影響

横井 愛美（国立循環器病研究センター研究所 循環動態制御部）

O-22 Brugada 症候群を有する患者の麻酔管理

畠山 登（医療法人社団整志会沢田記念高岡整志会病院 麻酔科）

O-23 両側開胸下低侵襲心臓手術での人工心肺離脱困難に一酸化窒素吸入療法が奏功した一例

副島 悠生（長崎大学病院 麻酔集中治療医学）

O-24 2 回目の迷走神経刺激術時にテスト刺激により心停止を伴う高度徐脈を認めた症例

高橋里加子（徳島大学 麻酔科）

一般演題 6

7月1日(土) 13:55～14:45

周術期 2

座長：恒吉 勇男（宮崎大学 麻酔生体管理学）
尾前 毅（順天堂大学医学部附属静岡病院 麻酔科）

○-25 心拍動下冠動脈バイパス術後の心房細動と周術期に関する検討

今宿 康彦（滋賀医科大学 麻酔学講座）

○-26 麻酔中の低血圧を防止する、コンピュータ制御ノルアドレナリン自動投与システムの開発

佐々木一益（秋田県立循環器・脳脊髄センター）

○-27 肺高血圧症合併妊娠に対する緊急帝王切開術の麻酔経験

大山 翼（青森県立中央病院 麻酔科）

○-28 末梢動脈圧波形の機械学習解析による心拍出量モニター法の開発

上村 和紀（国立循環器病研究センター バイオデジタルツイン研究部）

○-29 耳袋で測定した脈派伝搬時間の変化率は手指パルスオキシメータの代用となる

小佐々翔子（九州大学病院 麻酔科蘇生科）

スポンサードセミナー 4

7月1日(土) 15:50～16:40

除細動理論と生体適合性から見た S-ICD の人工臓器としての優越性

座長：大和田真玄（岩手医科大学 内科学講座循環器内科分野 講師）

SS4 演者：中島 博（千葉西総合病院 不整脈センター 顧問）

共催：日本ライフライン株式会社